

ASAGOiNG

2017.09 no.5

Index

ASAGOiNG 2

朝来市の人と、まちと
エデュテイメントリゾートASAGO
大畑洋平さん

ACTiNG 4

朝来市で活動する
山東新生まちづくりの会「おきなれよ」

WORKiNG 5

朝来市で営む、働く
株式会社ニック

ASAGOiNG 6

朝来地域

YOU ARE THE FUTURE OF OUR TOWN!

TAKE FREE

ASAGOing

朝来市の人と、まちと

エデュテイメントリゾートASAGO
大畑洋平さん(朝来)

新しき開拓者

新しい自分の発見

学校でも特に目立つわけではなく、どちらかというと引っ込み思案だった大畑さんを大きく変えたのが、高校時代に参加した10泊11日の野外キャンプだった。すっかり野外活動の虜となった大畑さんは、高校3年生で同キャンプのボランティアスタッフになり、学校生活においても生徒会に入るなど積極的な性格に。「野外活動を通して、自分にも光が当たることを見つけた。」自然の中でアクティビティ＝「挑戦を繰り返す体験」を積み重ねることで、自分に自信がついていったのだ。就職後もアイスブレイキングや野外活動プログラム、社会教育に携わり、インストラクターとしての技術を深めていった。

アクティビティという魅力の人へ

アクティビティという名の木や崖を登ることも、はたまたマウンテンバイクに乗ることも、そこに決められたやり方があるわけではない。そもそも必ずやらないといけないことでもない。ただそこにある事に対して無意識に自身の好奇心や気持ち動き、立ち向かうのか向かわないのか、立ち向かうのであればどう取り組むのかはすべて自分次第。だからアクティビティをすることは、「今まで知らなかった新しい自分をどんどん引き出してくれる“セルフディスカバリー”の時間になる。」と大畑さんは考える。アクティビティの魅力を生かし、誰かにとってもまた人生のプラスの経験となるよう、今年、エデュテイメントリゾートASAGOでアクティビティマネージャーに就任。子どもたちに対しては、「本人たちの気持ちに残ること」を一番大切に、しんどいところへの無理強いせず、ゴールも決めない、本人が納得できるまで挑戦できる環境をつくっている。

1つ1つの体験を、人生に

実は大畑さんが朝来市にたどり着いたのは今年の話。生まれ故郷は山口県。これまでも山口県での活動がメインだった。そしてインストラクターとしての技術を高める73日間の冒険教育リーダー育成研修は長野県で修了した。また、「人に何かを教えるには自分に経験がないと教えられない。」との考えから、これまでに営業職、林業、製造業、運送業などの様々な職を経験。「できないと思ったらとりあえずやってみる。考えてみる。そしてまたやってみる。」アクティビティがPlan(目標設定)→Do(行動)→Check(検証)→Action(再度実行)＝「PDCAサイクル」の中で自己成長を促すように、大畑さんの人生もまたPDCAサイクルを意識してきた。そうして自ら環境を変え、挑戦していくことで、本当に目指したい道へ進むことに決めたのが今だった。朝来市に来てまだ1年も経っていない。しかし、色々な人に出会い、地図を片手に朝来市内を探索し、朝来市の自然を生かしここで自身ができること・したいことを、宝探しに近い感覚で探っている日々だという。「遠くを見ると山が幾重にも重なっていて、遠近感がわかりすごく景観が良い。谷が深いから水も豊富。自然体験が十分できる環境が残っている。この環境の良さを伝えながら、この地域に体験学習を定着させたい。」と語った。

考えることが時にとてもしんどくなり、投げ出しなくなることもある。しかし、考え向き合うから次があるということを忘れてはいけないと感じた。今よりもっと素敵な自分に出会うために。



エデュテイメントリゾートASAGO

【所】朝来市八代100-1 【問】079-678-9050
HP>> www.edr-asago.jp



ツリークライミング



フィールドピン

アクティビティで楽しい学び！

エデュテイメントリゾートASAGOはミドリ電化(現:エディオン)の研修センター跡地を再活用し、雲海と星空のホテルとしてスタートしました。そのコンセプトは「EDUCATION(教育)×ENTERTAINMENT(遊び)」。山の上の方にあるこのホテルでは、目の前に山々の絶景が広がり、開放的で静かな空間となっているため、流れる時間を穏やかに味わう事ができます。はたまた、周辺の自然環境の中で思いっきり体を動かし、今までした事のない挑戦をすることもできます。心の赴くまま過ごすこと。そんな時間の中に、子どもにとっても、大人にとっても、「楽しい学びが散りばめられている場所」それがエデュテイメントリゾートASAGOです！

原体験としてのツリークライミング

自分の力で登っていく昔からの木登り。人間としてなぜ木に登るのか、登った先に何があるのか、そんなことを感じてほしい体験です。

ロッククライミング

ブロック積みの斜面を登っていく。やっちゃんいけないこと、普段できないことを味わえる。一見、「そんなの簡単だよ！」と思っていても「案外、実はできない」を学ぶ機会に。※特別に許可を得ています。

マウンテンバイク

最新型のマウンテンバイクに乗って、好きなところを好きなように、好きなだけ走る。自分が納得するまで挑戦できる。付きっきりでガイドも可能です！

フィールドビンゴ

山の中を散策しながらコケなどの植物を探したり、山椒の匂いを嗅いでみたり。最初は虫が掴めない子も、へっちゃらになって帰ってくる。本物に触れる、だから理解が深まる体験に。



1 自然の中で家族時間

なんといっても1部屋1部屋が広々としているから家族連れにはゆったりで嬉しい♪大人はゆっくり、子どもはアクティビティへ！なんて別行動することもできる。夜は家族団欒の時間を。



2 会議やゼミに仕事時間

施設内には最大150名の研修が可能な大研修室と約15～20人の小研修室が5室あります。ちょっとしたミーティングから、分科会、大学のゼミ合宿や会社の研修など使い方は様々です。



4 自分のベースで自分時間

泊まらなくてもカフェスペースで自分の時間を過ごす事も可能。Wi-Fiも完備だから1人作業もはかどりますよ！作業に疲れたら、施設内外の至る所にあるハンモックにゆられてリラックス♪

その他にも…

3 仲間と楽しく友達時間

各部屋には広々としたベランダがついています！お部屋のテラスBBQだってできちゃう広さ！夜空を見上げると満天の星空が。久しぶりの仲間と、いつもの友達と、プライベート空間でわいわい過ごす大切な時間を。

こんな時にエデュテイメントリゾートASAGO！

ACTiNG

朝来市で活動する

山東新生まちづくりの会
「おきなれよ」(山東町)

MORE INFO

tel >> 079-676-2046
fax >> 079-676-4244
Mail >> okinareyo@gmail.com
事務局 >> 朝来市山東町矢名瀬町663

(右→左)
太田富士夫さん/天野浩次さん/
西浩一郎さん/宮谷泰史さん/
中島英樹さん/藤尾泰彦さん

山東新生まちづくりの会の前身となった地域でのイルミネーション事業が始まったのは平成14年。朝来郡4町の合併を前に、山東町のこれからどうあるべきか考え生まれたプロジェクトでした。阪神淡路大震災が起こった際、いち早く被災地支援に向かった山東の人々。その魂を“残したい”、地域が衰退していくのではなく“大きくなってほしい”、そしてそんな未来のために“立ち上がってほしい”との思いから、地域の方言「おきなれよ」を合言葉に続けられたそのプロジェクトは5年目で1つの節目を迎えました。事業が終わってからも「まちなみを中心に地域を活性化させたい。」との思いからワークショップを開催。30名ほどの参加者とともに地域資源を発掘していくと、地域に鉄道グッズやミニカー、骨董品や古銭などそれぞれの趣味で集めモノをしているコレクターが多いということに気が付いたそうです。ならばそれを丸ごと地域資源にしよう。1人でニヤーっとしていることを、みんなでニヤーっとしてもらおう!そこで山東新生まちづくりの会を発足しました。(太田さんの話より)

— 空き家とまちを活用して

具体的な活動内容は多岐にわたり、地元の酒蔵(竹泉の醸造元:田治米合名会社)でプロの音楽家による酒蔵音楽会の開催や、空き家を改修し作られた“矢名瀬陣屋”では時計やレコードなど昭和レトロなものに囲まれ、真ん中のテーブルに人が集える場所と

なりました。また空き店舗を活用し、お好み焼屋の復活オープンや、鉄道などの昭和のコレクション品を常時展示するミニミュージアムも。さらに“夢街道復活フェスタin矢名瀬”という、ミニSLの試乗会や昭和展、食べ物の屋台を準備し、地域全体を昭和にタイムスリップさせたようなお祭りイベントも開催しています。

— プロジェクトを通しそれぞれが感じること

天野さん:通学路にある“矢名瀬陣屋”は、毎日近所のお年寄りが5、6人やって来て、自然と子どもたちの見守りの基地にもなっています。
西さん:お好み屋さんでできたことで一次会をするお店ができて嬉しいですね。

藤尾さん:これから先も人との繋がりは残していったほしい。この活動をしていて一番よかったことは色んな人に知り合えたこと。ここでないと知り合えなかった人がたくさんいる。

宮谷さん:若い人でもまちに関わりたという思いが強い人が多い。だからこそ会に縛られるのではなく、気軽に地域に関わることができる登録制バイトのようなことができた。「気付いたら一員になっていた。」というように若者へ繋げていきたいです。

中島さん:今まで色々に移り住んできて、自分には“ふるさと”というものが無い。大事にしていこうと思える故郷がある人が羨ましかった。しかし活動を通して、自分の子どもにとってそういう“ふるさと”をつくれることが嬉しいのです。



WORKiNG

朝来市で営む、働く

株式会社ニック(生野町)

楽しくものづくりを

— 西垣陽介さん(営業部 部長/30代)

創業は明治時代。印刷物は名刺から書籍まで様々な種類があるが、ニックでは幅広く取り扱ってきた。その中でアパレル関係のカタログやDMの依頼も多い。アパレル関係のお客さまは“高い品質で、他とは違ったものを表現したい”との想いがあり、色味や紙質へのこだわりが特に強い。「だからニックにとっても挑戦になる。」と西垣さん。お客さまと一緒に印刷物を創り上げる中でノウハウも蓄積され、顧客も自然と広がっていった。「困ったらニック」という声も。今では半数以上が東京のお客さんになった。しかし、ただ会社を大きくすることに興味はない。東京でも通用する技術を活かして、大切な地元で思い入れのある仕事をしていくこと、それが大きなモチベーションに繋がり、満足感を高めながら楽しく働き続けることができる会社でありたいと願っている。

“諦めない心と向上心が

お客様の想いを形にする仕事、

— 加藤純一さん(営業部/20代)

「もともとファッション雑誌や本が好きで、自分の好きな物に携わる仕事がしたい。」という思いから、現場で印刷オペレーターとして印刷業に携わると、この仕事の難しさを痛感。ほとんどの色がCyan/Magenta/Yellow/Blackの4色で表現できるが、お客さまの要望を忠実に再現するには、気温や湿度によって印刷機の微調整が必要になる。ある時は、色校正でOKが出た印刷物を本番で印刷する際、何度挑戦しても、同じ色が出せない事もあった。諦めず日々勉強する中で多くの知識や経験を身に付けることができた。現在は営業部へ異動した加藤さん。「オペレーターを経験したからこそ、よりお客さまの想いを印刷物に繋げることができ。お客さまの要望に対して、足を軽く、柔軟に動ける人でありたい。」その心意気が顧客の満足度へ繋がっているのだろう。

加藤さんの一日

5:00	起床
6:00	朝食、準備、育児
7:00	出勤
8:00	子供を保育園へ
9:00	
10:00	仕事
11:00	
12:00	昼食
13:00	
14:00	
15:00	
16:00	仕事
17:00	
18:00	
19:00	帰宅
20:00	子どもたちとお風呂、夕食
21:00	寝かしつけ(1歳の双子)
22:00	寝かしつけ(3歳)
23:00	フリータイム
23:30	就寝

営む人
西垣さん

働く人
加藤さん



Wake up, Get big!



EVENT INFO

ASAGOiNGなイベントをご紹介します！

あさご暮らし体験会in神戸

いつもは、朝来市で開催している「あさご暮らし」体験会。田舎料理を地元のおっちゃん、おばちゃんたちと一緒に作り楽しく交流。神戸で「あさご暮らし」の雰囲気味わっていただく体験会をご用意しました。先輩移住者の声も聞けますよ。

【日時】10月29日(日) 10:00～15:00

【場所】シェアスペース& キッチン マルメロ

(神戸市中央区元町通1-7-2 ニューもとビル5F)

【費用】大人2000円、子供(中高校生)1000円

※小学生以下無料

【問・申込】079-672-1492

(朝来市役所あさご暮らし応援課)

朝来ふれあい元気まつり

竹とんぼづくりなどの体験コーナーやあさご鍋などの特産品試食コーナー、さらに地域の方々によるバザーなども行われる楽しいイベント。あさご・ささゆりホール内では、コーラスなどの舞台発表"あさご劇場"も行われます。

【日時】11月3日(金) 10:00～14:00

【場所】朝来市役所朝来支所前広場

【問】079-677-1165

(朝来市役所朝来支所地域振興課)

朝来市起業人財交流拠点(仮称) 平成29年10月オープン

「天空の城 竹田城跡」の麓にある旧竹田保育所が起業を志す人財の交流拠点に生まれ変わります。拠点内には、工房・シェアオフィススペースがあり、あなたのワークスタイルにあった働き方ができるかも?!随時、利用相談を行っていますので、お気軽にご連絡ください。

【問】090-5097-3740

(TRUSS代表 松本智翔)

079-672-1492

(朝来市役所あさご暮らし応援課)



まちは全て、誰かの「やってみよう」からできています。

特にオープンマインドな朝来市は、「やってみよう」が多いまち。

目を凝らせば、あなたの周りにも「やってみよう」がいっぱい見つかるはず。

何かを頑張っている人を見ると、ちょっと嬉しい。

そんな人を応援できたら、もっと嬉しい。

自らやろうと思って実現できたら、そりゃもう毎日が楽しくなる。

そんなあなたの「やってみよう」を応援しています。

少子高齢化、人口減少が進むなかで、朝来市の次の10年、20年を創りあげていく若い人たちに、「このまちが好きだな」と思ってもらいたい。好きになって住み続けてもらいたい。そんな「気持ちに届く」シティプロモーションが「あなたはまちの未来 ASAGOiNG」。他の誰でもない市民一人ひとり、「あなた」が主役となって朝来市の魅力を届けるシティプロモーションを目指しています。

朝来市

神戸市

京都市

大阪市

ACCESS

自動車をご利用の場合

大阪・京都より約2時間
神戸より約1時間30分

鉄道をご利用の場合

大阪・京都・神戸より
特急で約2時間

あとがき

今号の取材では出身地である朝来地域を回りました。「あさごキッズタウン」の取材では同級生2名とばったり遭遇。それがきっかけで、PERSON of ASAGOのコーナーにご登場いただくことになりました。また「山東新生まちづくりの会」のメンバーに中学時代の恩師がおられて、思わぬ形で再会となりました。近況を知らないだけで、実はまだまだ「ASAGOiNGな友人・知人」がいるんじゃないか…そう考えるとわくわくします。朝来市、すごいまちです。(木村)

発行日:2017年9月5日

発行元:朝来市あさご暮らし応援課 TEL 079-672-1492

〒669-5292 兵庫県朝来市和田山町東谷213-1

企画/編集:Team ASAGOiNG

テキスト:SHIHO

アートディレクション/デザイン:木村淳